第50回山形県少年剣道錬成大会

兼第30回安藤捴吉杯争奪剣道大会要項

- 1. 主 催 山形県剣道連盟
- 2. 後 援 山形県教育委員会 (公財) 山形県体育協会

山形新聞 山形放送 山形県民共済生活協同組合

- 3. 主 管 山形地区剣道連盟
- 4. 期 日 2019年5月19日(日)
 - ① 開 場 午前8時00分
 - ② 審判・監督会議 午前8時45分
 - ③ 開 会 午前9時
- 5. 会 場 **山形県総合運動公園アリーナ** (天童市山王1-1 1m023-655-5900)
- 6. 趣 旨 山形県内の小・中学生を対象に剣道の正しい普及と心身の錬磨並びに相互の親睦 を図り、併せて第三代山形県剣道連盟会長「安藤捴吉先生」の遺徳を偲び、以て 日本の次代を担う少年、少女の健全育成に寄与することを目的とする。
- 7. 参加資格 ①中学校男子・女子の団体戦は、5名編成、それぞれ2チーム以内(監督1名、選手5名、補欠1名)の参加とする。
 - ②小学校男子団体戦は、5名編成、女子の団体戦は、3名編成、チーム数を制限しない。(男子監督1名、選手5名、補欠1名・女子監督1名、選手3名、補欠1名)(女子団体は選手2名でも出場可)

小学校男子チームに女子の混合を可とするが、5名編成の場合2名以内、4名編成または3名編成の場合は1名とする。

- 8. 参加料 **1 チーム 4, 0 0 0 円・小学校女子は 3, 0 0 0 円** (申込と同時に納入のこと)
- 9. 組合せ 主催者において抽選を行い決定する。
- 10. 試合方法 ① 小・中学校、男女別にブロックに分け、トーナメント方式により実施する。
 - ② 試合は3本勝負とし、勝敗が決しない場合は、引分けとする。

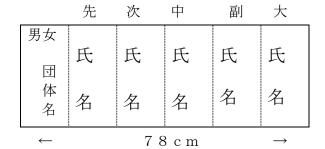
チームの勝敗は、(1)勝者数、(2)勝本数 の順序で決定し、同数の場合は、 代表者戦(1本勝負)で勝敗を決する。

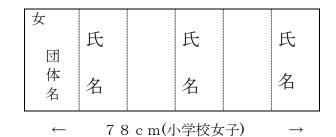
- ③ 試合時間は小学校2分、中学校2分30秒とする。延長戦は代表者戦のみとし、 2分刻みで勝敗が決するまで行う。
- ④ 安藤松吉杯争奪剣道大会は、各ブロックの優勝、準優勝のチームで行う。 試合時間は小学校 2 分、中学校 3 分とする。
- 11. 表 彰 ① 各ブロック毎の優勝、準優勝、三位(2チーム)を表彰する。
 - ② 安藤捴吉杯争奪戦の優勝チームには「安藤杯」を授与する。
- 12. 申込期日 2019 年 **4** 月 **10** 日 (水) まで、申込書 **1** 部、参加料を添えて各地区剣道連盟事務 局に申し込むこと。

- 13. その他 ① 安藤杯の小学校男子・女子の部において優勝・準優勝のチームから5名 (男女問わず5年生以上)を選出し全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会の本 県代表チームの候補とする。監督は小学校男子の部の優勝監督を候補とする。 候補監督・選手に辞退がある場合は2次選考にて選出する。
 - 候補選手は本県剣道連盟が選出する。
 - ② 全参加者はスポーツ保険に加入していること。
 - ③ 各チームの監督は、適正な竹刀を使用するように指導するとともに 竹刀が破損していないかどうか、常に点検すること。
 - ④ 垂には団体名(横書き)、姓(縦書き)を明記すること。
 - ⑤ 各チーム試合者の目印(紅白のたすき)を準備すること。
 - ⑥ 選手5名の編成が出来ないチームの構成は次のとおりとする。
 - 2名編成の場合 先鋒・大将 (小学校女子)
 - 3名編成の場合 先鋒・中堅・大将
 - 4名編成の場合 先鋒・中堅・副将・大将
 - ⑦ オーダー表は別記のとおり作成し、大会当日の開会式直前まで試合場内本部 に、提出のこと。
 - ⑧ 会場使用規則を厳守するとともに、貴重品等については、各チームの責任において保管すること。
 - ⑨ 各チームでゴミ袋を準備し、弁当のカラ・ゴミ等は全部持ち帰ること
 - ⑩ 申込書に記載された個人情報については、プログラム掲載、オーダー表への掲示など本大会以外の目的では使用いたしません。なお、入賞チーム名は報道関係機関に連絡するとともに、本連盟のホームページに掲載いたします。
 - ① ※ 大会要項・申込書は山形県剣道連盟ホームページに掲載します。

<別 記>

オーダー表





- ・模造紙(大判用紙) 5等分の大きさです。(縦 約22cm 横 約78cm)
- ・さらに、それを6等分に折り、墨または黒のマジックで書いてください。
- ・団体名の上に男子のチーム(黒で男)か女子のチーム(赤で女)か明記してください。
- ・なお、先・次・中・副・大の文字は書かないでください。